産学連携でアパレルDX人材を育成！ Z世代の学生が新規ビジネス考案等を行う単位認定授業の2年目スタート

～7月にプレゼン大会、オンワードグループのデジタル戦略部門でのインターンも実施～

株式会社オンワードホールディングス　2022年04月14日

株式会社オンワードホールディングス（本社:東京都中央区　代表取締役社長：保元　道宣）は、国際ファッション専門職大学(東京・大阪・名古屋キャンパス　学長：近藤　誠一)と産学連携で、今後のデジタル社会に対応したプロフェッショナル人材を育成し、産業界へ送り出すことを目的とした『ONWARDみらい人財プロジェクト』の2年目となる取り組みを4月14日(木)よりスタートいたします。

本プロジェクトは、国際ファッション専門職大学の単位認定授業として2021年4月より開始したもので、学生たちの等身大の目線による新規ビジネスを企画提案し、その経験を経てからインターンシップに取り組むものです。参加学生は、ファッションビジネスにおけるデジタルについての知見を深め、次世代のアパレルDX人材を育成していきます。

昨年のプロジェクト初年度においては、「デジタルの活用において即戦力となれる知識を身につけることが出来た」「アイディアの幅が広がった」などの参加した学生からの声が聞かれました。また、当社においても、Z世代である学生のデジタルやファッション産業に対しての考えや感覚の共有ができ、社員の成長にも繋がったという成果があがりました。

▲プログラムの１つであるビジネスアイデアコンテストにて、
2021年度最優秀賞作品「ゲーム感覚のECサイト『01 PROJECT』」をプレゼンする様子

■プロジェクト開始の背景

経済産業省が2019年4月に公表した「IT人材需給に関する調査」*1によれば、IT 需要が今後拡大する一方で、国内の労働人口は減少が見込まれ、IT人材の需要と供給の差は、需要が供給を上回り、2030年には、最大で約 45 万人に拡大する可能性があると試算されています。

アパレル業界においても、新たな先端技術へ対応し、デジタルトランスフォーメーション（DX）を進めていくことができる人材の育成が急務であり、デジタル思考を持ち、グローバルに活躍できるプロフェッショナル人材を育成することを目的に本プロジェクトの開始に至りました。

■プロジェクト概要

本プロジェクトは、4ヶ月間のオンワードベンチャーアワード（ONWARD VENTURE AWARD）と、オンワードビジネスインターンシップ（ONWARD BUSINESS INTERNSHIP）の2つのプログラムから構成されます。

【Ⅰ期：オンワードベンチャーアワード（ONWARD VENTURE AWARD）】

当社グループのデジタル戦略を担う株式会社オンワードデジタルラボが抱える実際の課題に学生チームで取り組み、企画提案を行う、高度な課題解決型授業です。学科の枠を超えて1チーム4～5名の編成を行い、当社の担当者からフィードバックを受けながら企画・立案作業を進めていきます。そして企画書をもとに、約20チームの中から選抜されたチームがプレゼンを行い、優秀チームを表彰します。

※期間：2022年4月～7月

【Ⅱ期：オンワードビジネスインターンシップ（ONWARD BUSINESS INTERNSHIP）】

配属先は、当社グループ企業の「デジタルマーケティング」「ECプラットフォーム事業」「DtoCカスタマイズビジネス」の各部門を予定しています。このプログラムを終了すると学生は所定の単位を取得可能です。Ⅰ期(前期)に企業の課題を深く考える経験を経てからインターンに参加することで、従来のインターンシップに比べより充実した社会経験を積むことができます。

※期間：2022年10月～2023年1月、選考された学生10数名が参加予定

▲インターンシップの様子

・2021年度インターンシップ参加学生　ファッションクリエイション学科　梅原 弓湖さんの声

配属先：株式会社オンワードデジタルラボ　デジタルマーケティングDiv.

今回のインターンシップでは、実践の場でデジタルマーケティングを学ばさせていただいたため、デジタル上から顧客のことを考える機会を得ることができました。コロナ禍もありデジタル化が進んでいる中、ファッション業界はアップデートや進化していきやすい業界であると考えるため、より人の利便性や興味に近づけ、デジタルだからこそ可能な数値からの分析やそこからの目標設定、ユーザーがどのようなものに反応し、興味を持つのかを分析することを続けていき、DX市場でイノベーションを起こすとともに会社やブランドのファンを増やすことにつなげていきたいです。

*1 経済産業省IT人材需給に関する調査」(2019年4月)

■国際ファッション専門職大学　学部長　教授 永澤 陽一氏　コメント

「専門職大学として目指している実学教育のモデルケースをつくることができた」という部分が大きな成果の1つです。特に、「企業・大学がお互いにフラットな立場で取り組む」という軸は本プロジェクトのポイントであり、アイディアが公平に扱われる体制であるからこそ、学生はより自由でより大胆な発想のビジネスプランをつくり上げることができました。

また、本プロジェクトの目的の1つは就職につなげる取り組みにすることでしたが、後期にインターンシップに参加した学生が4年生になった今も、アルバイトとして継続勤務をすることになり、就職に向けて着実に歩みを進めることができました。次年度も今年度以上の成果を出せるよう、教職員一同尽力して参ります。

■株式会社オンワードデジタルラボ　代表取締役社長　西森 浩文　コメント

日本教育財団様との共創も2年目となりました。

昨年度は、本プロジェクトにおいて、Z世代のデジタルやファッション産業に対しての考えや感覚を共有することができました。また、共に働いた当社社員にも良い経験ができたと思っています。

今年度の取り組みにも大きく期待しています。学生の皆様の等身大の感性と企業のリアル事業とのシナジーがとても楽しみです。

■国際ファッション専門職大学概要

55年ぶりに国がつくった新しい大学制度である「専門職大学」として2019年4月に開学した、日本で唯一の「ファッション」「ビジネス」の専門職大学です。これからのファッションと、そのビジネスを見据えて、世界トップブランドや企業との教育連携から、日本が世界に誇る繊維産地との連携まで、今までの教育機関にはない職業に直結した教育環境で、卒業時には国際通用性のある学位として国が認めた専門職の「学士」を取得することができます。

学長　　：近藤　誠一（元文化庁長官）

所在地　　：[東京キャンパス] 〒160-0023　東京都新宿区西新宿1-7-3総合校舎コクーンタワー
[大阪キャンパス] 〒530-0001　大阪市北区梅田3-3-2　総合校舎
[名古屋キャンパス] 〒450-0002　名古屋市中村区名駅4-27-1　総合校舎スパイラルタワーズ

設立　　： 2019年（平成31年）開学

学部・学科：国際ファッション学部

[東京キャンパス]ファッションクリエイション学科/ファッションビジネス学科

[大阪キャンパス]大阪ファッションクリエイション・ビジネス学科

[名古屋キャンパス]名古屋ファッションクリエイション・ビジネス学科

■株式会社オンワードホールディングス概要

1927年に樫山純三が大阪で樫山商店として創業。88年に社名をオンワード樫山に変更。2007年に純粋持株会社オンワードホールディングスを設立。中核会社のオンワード樫山は「23区」「五大陸」などを展開。17年10月にはオーダーメイド業態の「KASHIYAMA(カシヤマ)」をスタート。2019年に株式会社オンワードデジタルラボを設立。デジタル関連を主な事業内容とし、21年8月には日本の工場を支援する「CRAHUG（クラハグ）」をスタート。

代表者　　：代表取締役社長　保元 道宣

所在地　　：〒103-8239東京都中央区日本橋3丁目10番5号オンワードパークビルディング

設立　　：1947年(昭和22年) 9月4日

事業内容：純粋持株会社としての、アパレル関連事業、ライフスタイル関連事業を営む傘下関係会社の経営管理
およびそれに附帯する業務